

です。商工会と連携を密にし、経営の安定化や売り上げ向上に向けた「お宝認定制度」など各種支援に取り組むとともに、新たな創業及び第2創業に向けた支援を実施してまいります。

また、国道58号恩納南バイパスの全線供用開始により、現国道58号の交通量減少による商業への影響が懸念されることから、海岸線沿いの「おんなサンセット海道」の魅力を発信するとともに、観光リゾート地としての地域特性を活かし、商工業と観光が相乗した一体的な振興を図り、観光客を含めた入域拡大による地域活性化に取り組んでまいります。

②観光業の振興について

平成29年の沖縄の入域観光客は約939万人で、5年連続過去最高を更新しており、本村に

おいても新たなホテル建設を含め観光客の増加が期待されます。

観光関連事業につきまして、観光協会と連携し、これまで実施してきました「美ら海花火大会」や「サンセットビーチフェスタ」等を引き続き実施していくとともに、新たな事業として増加傾向にある「リゾートウエディング」の誘客強化を図るため、情報媒体の作成やプロモーションを実施するとともに、村民にも観光に対する理解を深め、観光客に対する「おもてなし」の心を啓蒙するため、情報媒体を作成するなど普及啓発に取り組んでまいります。

また、世界水準の観光地としてふさわしい舞台づくりを目指するため、観光協会を中心として実施しております沿道除草対策に加えまして、海浜清掃を実施

するとともに、沖縄振興特別推進交付金を活用し、沿道緑化等推進事業や観光地における「M.F.T」整備事業を実施してまいります。

万座毛周辺活性化施設整備事業につきましては、引き続き、沖縄振興特別推進交付金「特別枠」を活用し、観光・交流拠点施設整備に取り組んでまいります。



(4)雇用対策について

雇用対策につきましては、引き続き公共職業安定所と連携し、村内及び近隣市町村の求人情報を役場内及びホームページ

に掲示し、村民と村内事業所との雇用のマッチングが図れるよう取り組むとともに、村内事業所の人手不足に対しては、外国人インターシップ制度を活用するなど、関係機関と連携し推進してまいります。

(5)沖縄科学技術大学院大学の推進について

OISTでは、施設整備として本年度より第5研究棟基本設計が開始される予定となっております。規模が拡大していくことからハウジング整備が急務となっております。村といたしましては、特にオフキャンパスハウジング整備を推進していくために沖縄県と連携し、推進してまいります。また、「こども科学教室」につきましても、プログラムの充実を図り、村内幼小中学生へ科学に親しむ機会を提供してまいります。